

# 平成26年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

**基本目標** 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
**政策目標** 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに  
**重点的取組** 3 生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる

担当課名		建設部 施設整備課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	02	道路橋りょう費
	目	02	道路橋りょう新設改良費

事業名	<b>道路整備事業</b>	事業開始年度	平成 19 年度
	生活道路の整備	根拠法令 条例 個別計画等	道路法

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	周辺地区の住民 道路利用者 など	地域の実情や多様なニーズに応じた生活基盤の整備を計画的に進め、安全性・利便性・快適性の向上を目指す

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	—	・用地買収に係る折衝 ・測量設計調査業務および工事監督業務

## 3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	＜道路整備事業＞					・事業費関連 <b>【歳入】</b> 社会資本整備総合交付金 24,200 千円 道路整備事業債(合併特例債外) 30,000 千円 地域の元気臨時交付金基金繰入金 103,300 千円 道路整備負担金(雑入) 2,400 千円 公共施設等整備基金繰入金 56,000 千円 <b>【歳出】</b> 不動産鑑定評価手数料等 995 千円 測量調査設計業務委託料 38,391 千円 道路改良工事 133,800 千円 用地購入費 24,611 千円 家屋等補償費 18,700 千円 事務費 634 千円		
	路線名	規格	工事	測量設計	用地補償			
	地御前宮内線	L=160m W=12m	○	○	○			
	深江第1踏切	L=80m W=12m	○	○	—			
	新屋敷1号線	L=330m W=6m	○	○	—			
	佐方同免線	L=250m W=5m	○	—	—			
	下市線	L=220m W=6.75m	○	—	—			
	早時8号線	L=700m W=9.5m	—	○	—			
	宮内更地線	L=440m W=6.5m	○	—	—			
	沢の尾線	L=30m W=9.5m	—	○	—			
	佐方本線	L=30m W=6m	—	○	○			
	赤崎14号線	L=500m W=10m	—	○	○			
	赤崎2号線	L=100m W=5m	—	○	—			
狭あい道路		○	○	—				
各所道路		○	○	○				
コスト情報(円)	項目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算			
	直接事業費 A		185,842,317	159,017,000	217,131,000			
	財源内訳	国庫支出金	27,245,000	48,615,000	24,200,000			
		県支出金			0			
		借入金(市債)	133,200,000	86,700,000	30,000,000			
		その他(使用料など)		3,000	161,700,000			
		市(市税など)	25,397,317	23,699,000	1,231,000			
	人件費(按分) B		4.62 人 40,919,340	4.45 人 38,946,400	4.45 人 37,873,950			
	総事業費(A+B)		226,761,657	197,963,400	255,004,950			
	ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人			
② 市民1人当たり		1,922	1,678	2,167				
		0	0	0				
到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動成果	工事延長	m	209	240	970	130	
		整備率 (H26年度の工事箇所に対する整備率)	%	16	21	80	88	